

2022年度上期実績

2022年11月14日

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収および経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

為替レート（月末TTM）

	21/9末	22/3末	22/9末
1ドル	111.95円	122.41円	144.81円
1ユーロ	129.90円	136.81円	142.32円

本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ（持株会社）
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス&リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
三井住友DS	三井住友DSアセットマネジメント
SMBCAC	SMBC Aviation Capital
主要現地法人	SMBCバンクインターナショナル、 SMBCバンクEU、三井住友銀行（中国）
連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費（BC単体）	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益
リテール事業部門（RT）	国内の個人向けビジネス
ホールセール事業部門（WS）	国内の法人向けビジネス
グローバル事業部門（GB）	海外ビジネス
市場事業部門（GM）	市場関連ビジネス

上期決算のポイント

通期業績予想 上方修正

期初予想：7,300億円

7,700億円

配当予想 引き上げ

前年比+20円・期初予想比+10円

230円/株

自己株取得

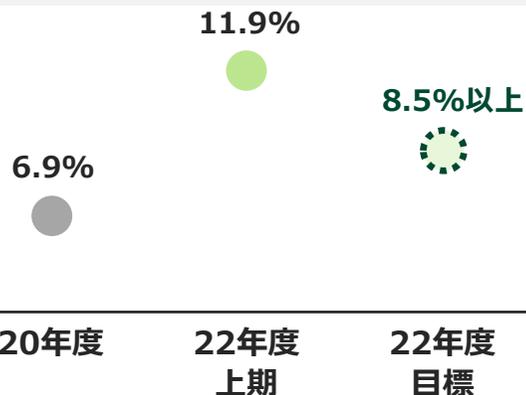
取得額上限

2,000億円

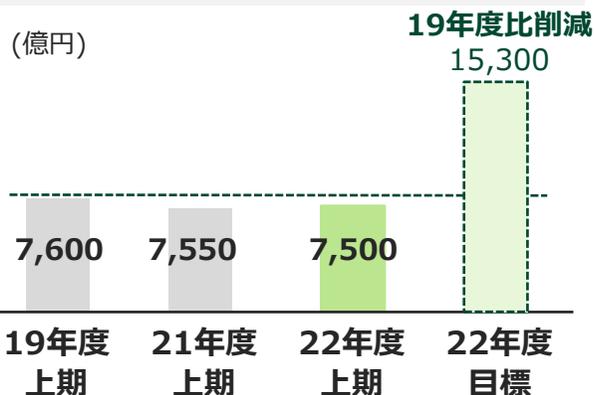
うち1,000億円は21/11発表分の再設定

中期経営計画の財務目標

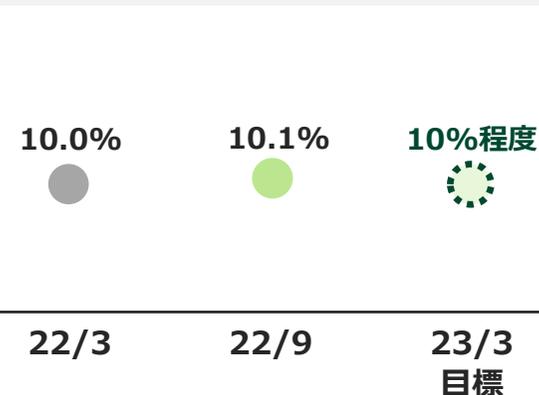
ROCET1



ベース経費^{*1}



CET1比率^{*2}



*1 営業経費から「収益連動経費」「先行投資にかかる経費」等を除いたもの。為替は1米ドル=105円で固定

*2 パーゼルⅢ最終化・その他有価証券評価差額金を除く

業績サマリー

期初策定の通期業績目標比、連結業務純益58%・親会社株主純利益72%の進捗
 連結業務純益・親会社株主純利益の通期目標を、それぞれ12,650億円・7,700億円に上方修正

	(億円)	22年度 上期	前年 同期比	通期目標
1 連結粗利益		16,324	+2,011	
2 営業経費 (経費率)		▲9,626 59.0%	▲866 △2.2%	
3 持分法投資損益	進捗率	521	+214	12,650
4 連結業務純益	58%	7,219	+1,358	12,350
5 与信関係費用		▲831	▲565	▲2,100
6 株式等損益		921	+109	
7 その他		▲48	+58	11,200
8 経常利益		7,261	+960	10,600
9 特別損益		▲14	+19	
10 税コスト		▲1,937	▲263	7,700
11 親会社株主純利益	72%	5,254	+694	7,300
12 ROE		10.3%	+0.9%	

連結粗利益

為替影響(+1,220)に加え、国内外の法人貸出の増加と付帯取引の獲得、好調な決済ビジネスを主因に増益

営業経費

為替影響(▲600)に加え、Fullerton Indiaの連結化影響とSMCCの新規顧客獲得好調に伴う変動費上昇により増加

持分法投資損益

東亜銀行にかかる持分変動益計上により増益

与信関係費用

コスト発生が前年同期比で増加するも戻入も相応にあり、期初の予想の水準内で推移

株式等損益

ETF売却益が減少した一方、政策保有株式売却益(680、YoY+320)は増加

Fullerton India 連結化影響 (概数、億円)

連結粗利益	+270	与信関係費用	▲50
営業経費 (のれん償却等を含む)	▲220	親会社株主純利益	▲30
連結業務純益	+50		

(参考) 主要グループ会社の業績

SMBC

	(億円)	22年度 上期	前年 同期比
1 業務粗利益		9,282	+1,817
2 うち資金利益		6,115	+1,229
3 うち投資信託解約損益		313	+2
4 国内		3,533	+546
5 海外		2,582	+683
6 うち役務取引等利益		2,222	+552
7 国内		946	+87
8 海外		1,275	+465
9 うち特定取引利益+その他業務利益		936	+35
10 うち国債等債券損益		▲634	▲911
11 経費		▲4,438	▲255
12 業務純益		4,845	+1,562
13 与信関係費用		▲635	▲885
14 株式等損益		842	+266
15 その他臨時損益		363	+313
16 当期純利益		3,998	+1,135

SMBC以外の主要グループ会社

(左：22年度上期実績、右：前年同期比)

(億円)	SMCC	SMBCCF ^{*1}	SMBC日興 ^{*2}
業務粗利益	2,142 +165	1,377 +20	1,235 ▲861
経費	▲1,793 ▲151	▲613 ▲6	▲1,588 △59
業務純益	351 +18	727 ▲24	▲353 ▲803
当期純利益	148 +0	319 ▲52	▲248 ▲568

(持分法適用)

	SMBC信託	三井住友DS 50%	SMFL ^{*3} 50%
業務粗利益	248 +29	183 ▲7	1,254 +171
経費	▲180 △43	▲152 ▲4	▲582 ▲85
業務純益	68 +72	31 ▲11	733 +103
当期純利益	59 +61	19 ▲9	375 +16

*1 前年同期比は再編影響を遡及反映

*2 SMBC日興の海外持分法適用関連会社（SMFGの連結子会社）の利益を含む内部管理ベース *3 内部管理ベース

通期業績目標の上方修正

連結

(億円)	上期		通期	
	期初目標	実績	期初目標	修正目標
連結業務純益	6,000	7,219	12,350	12,650
与信関係費用	▲1,000	▲831	▲2,100	▲2,100
経常利益	5,200	7,261	10,600	11,200
親会社株主純利益	3,500	5,254	7,300	7,700

- 為替前提の見直し^{*1} (+600)
- 本業の好調 (～+300)
- 不透明な環境への備え (～▲600)
- 株式売却益の上振れ (+300)

BC単体

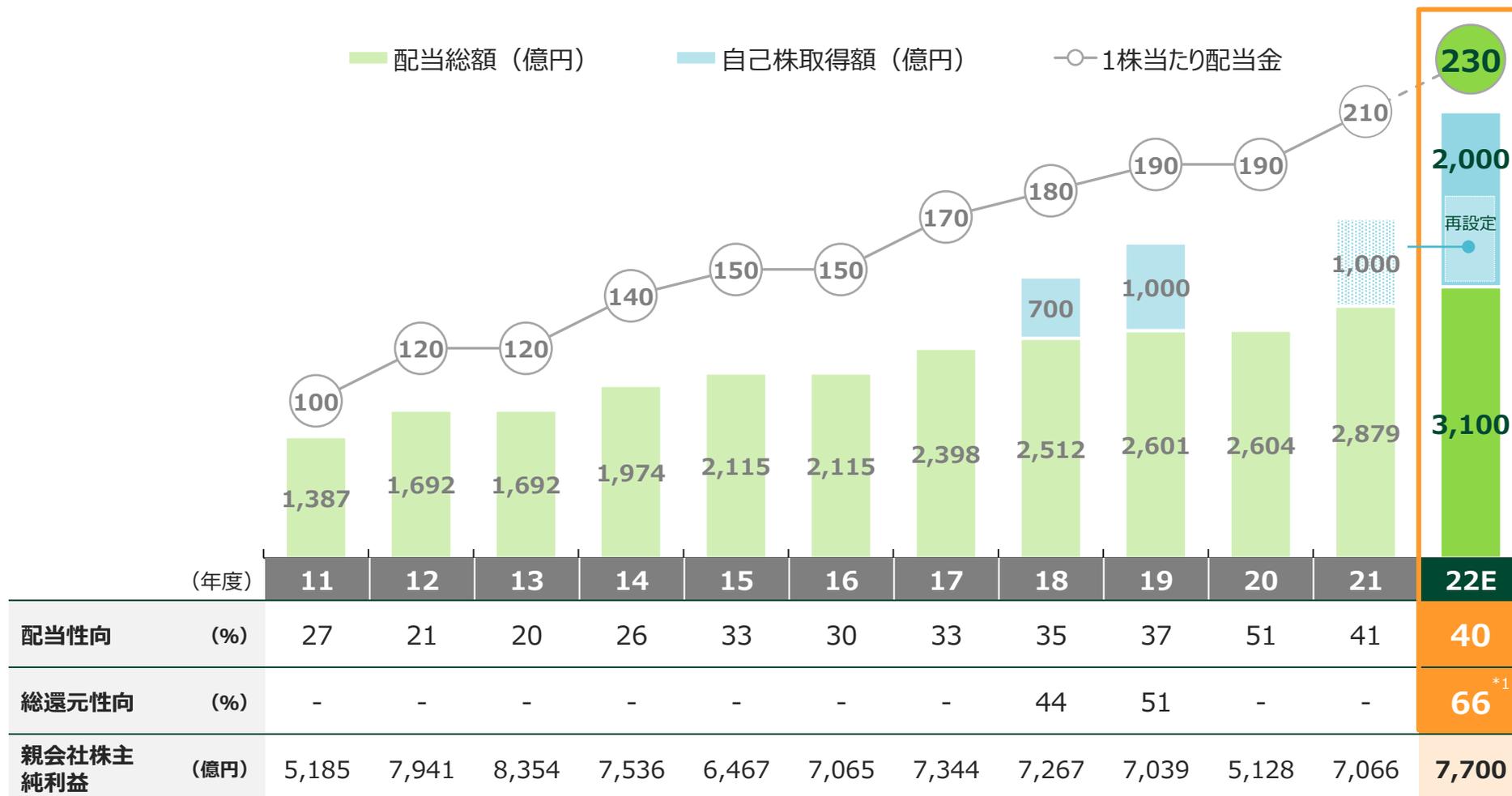
(億円)	上期		通期	
	期初目標	実績	期初目標	修正目標
業務純益	3,700	4,845	7,300	8,400
与信関係費用	▲400	▲635	▲800	▲800
経常利益	3,600	5,414	7,100	8,500
当期純利益	2,600	3,998	4,900	5,900

*1 120円/USD⇒140円/USD

株主還元策

配当予想を230円に引き上げ（前年比+20円、期初予想比+10円）

自己株取得は総額2,000億円を上限に設定（うち1,000億円は21/11発表分の再設定）、全株消却予定



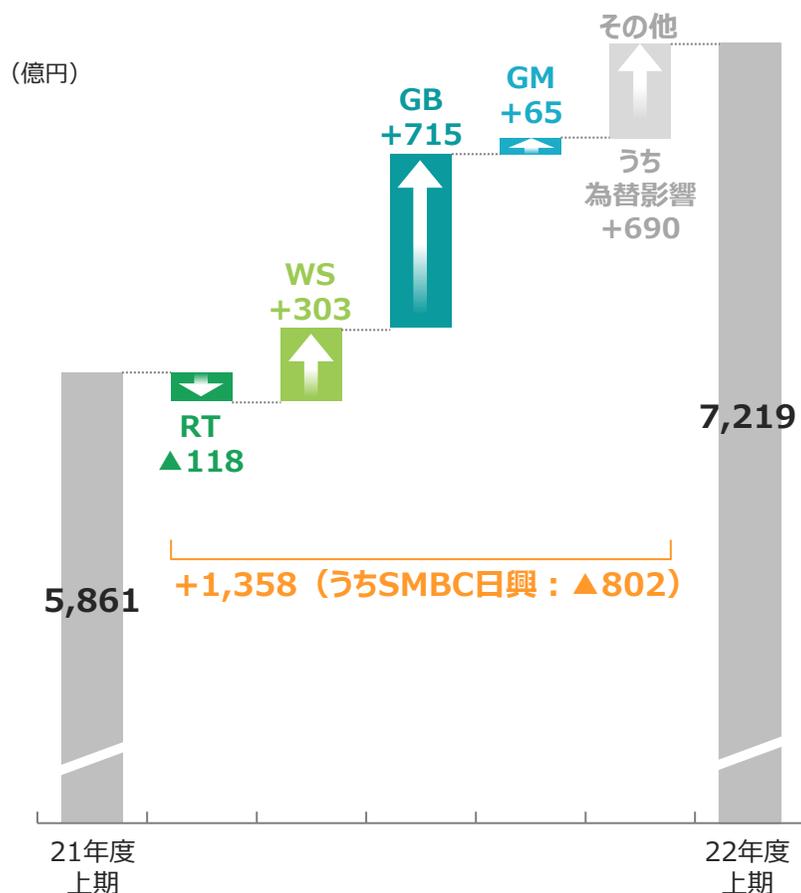
*1 21年度に自己株取得を1,000億円実施していた場合、総還元性向は21年度55%、22年度53%

連結業務純益

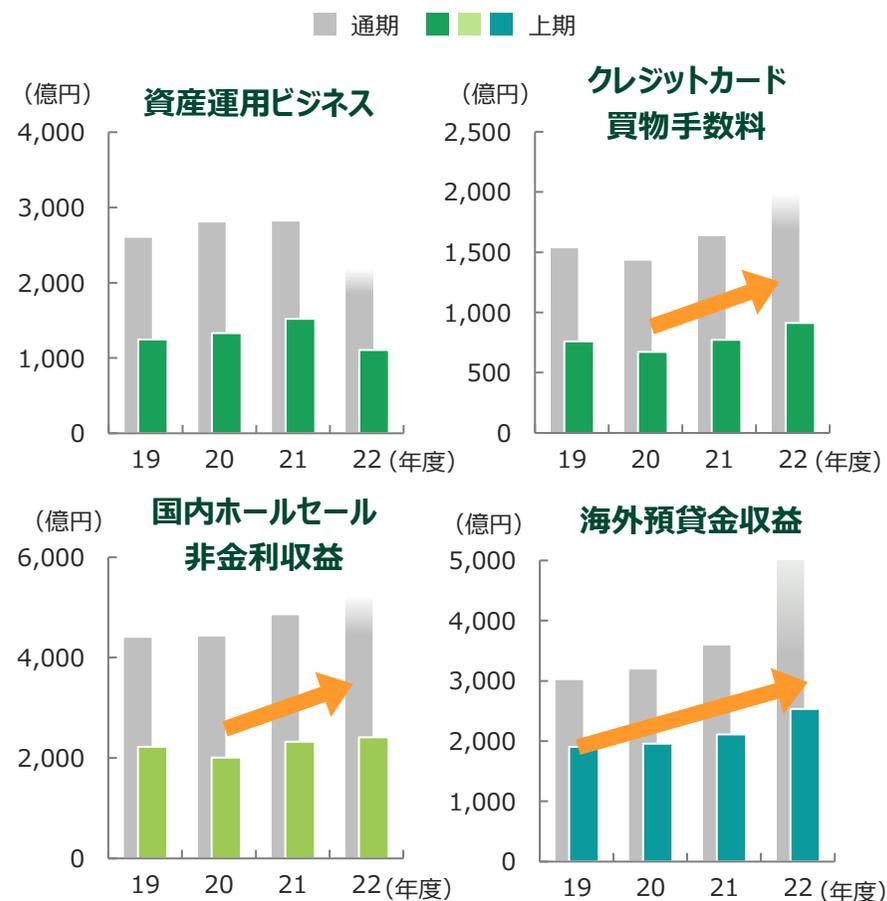
連結業務純益は7,219億円で上期での過去最高益を記録（前年同期比+1,358億円）

SMBC日興および、資産運用ビジネスの苦戦によるRT部門の減益を、他のグループ会社・事業部門でカバー

増減の内訳



ビジネスライン別（粗利益）

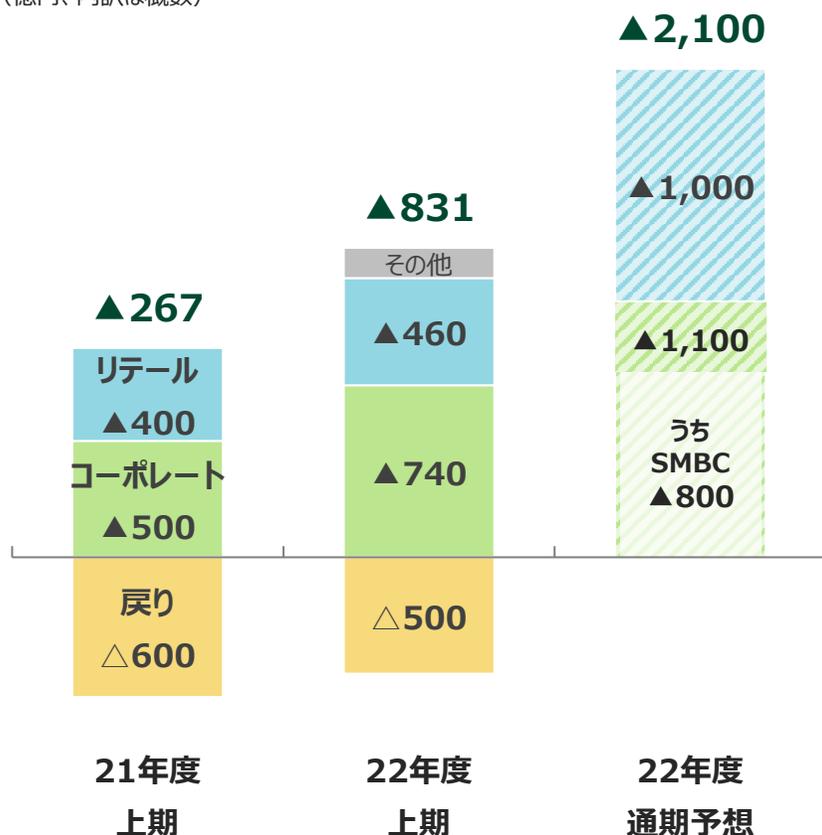


クレジットコスト・ロシア影響

上期のクレジットコストは前年同期比では増加するも、予想の水準内で推移

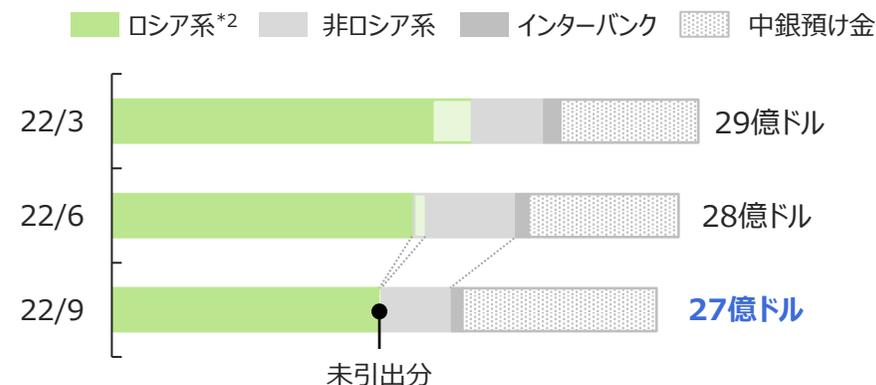
クレジットコスト

(億円、内訳は概数)



ロシア影響

ロシア向け与信*1



航空機リース

- 21年度に▲470億円の機体減損を実施 (機体簿価の52% – 保証金等)
- 今後状況の変化が生じた場合は、追加減損も検討 (最大▲460百万米ドル*3)
- 全ての機体は保険に加入、保険会社宛に申請済

*1 内部管理、最終リスク国ベース。SMBCと現地法人における貸出金、コミットメントライン、保証取引、出資金等

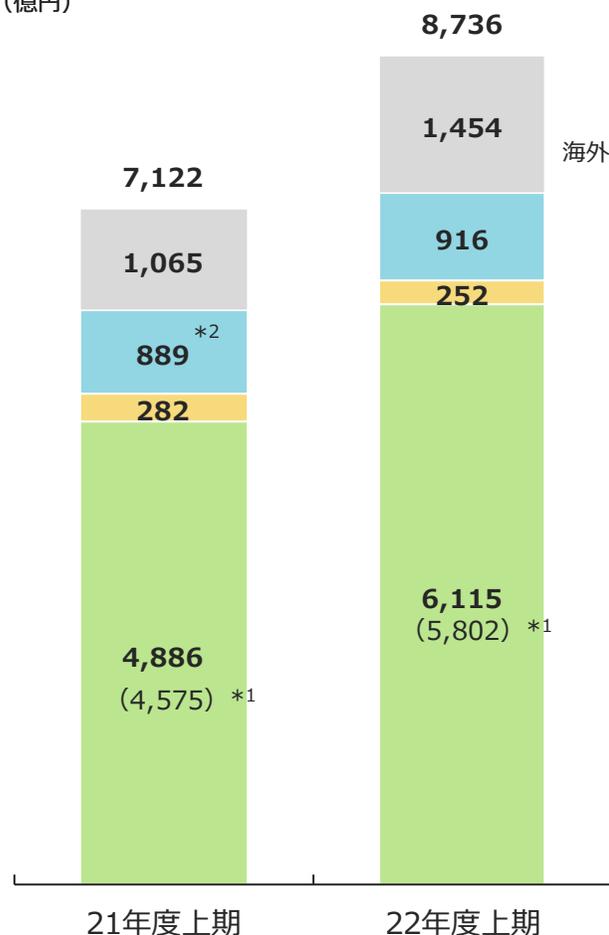
*2 プロジェクトファイナンス、船舶ファイナンス含む *3 持分勘案後

連結粗利益

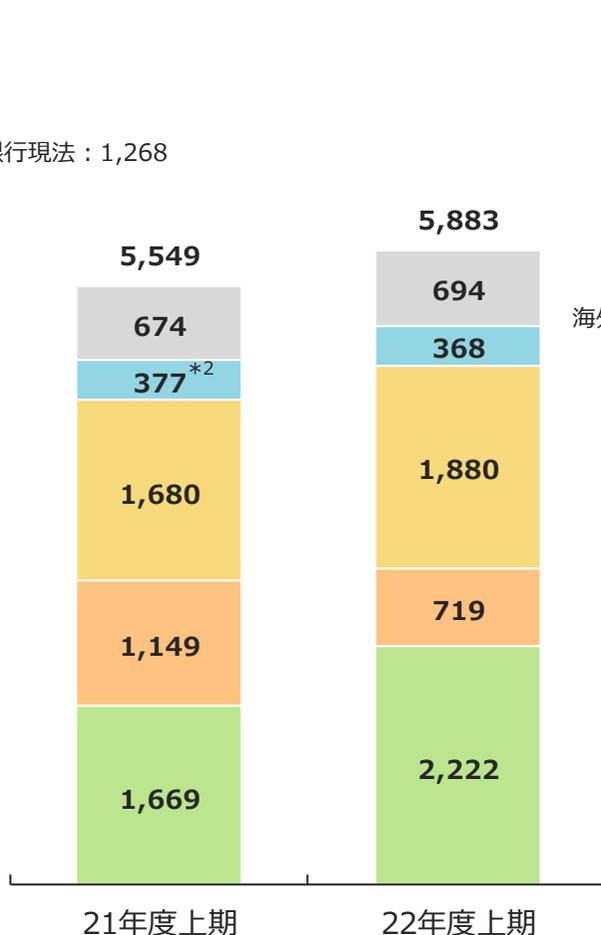
■ SMBC ■ SMBC日興 ■ SMCC ■ SMBCCF ■ その他

資金利益

(億円)



役務取引等利益



特定取引+その他業務利益

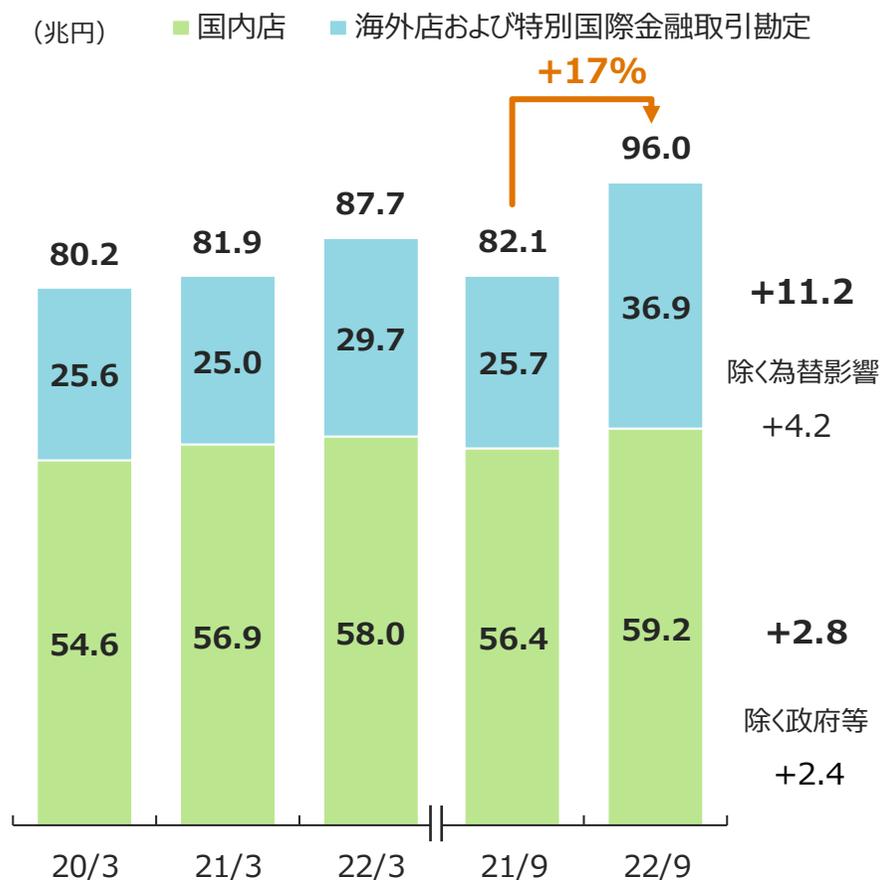


*1 投資信託解約損益を除く *2 再編影響遡及反映

貸出金*1

国内・海外ともに法人からの資金需要は底堅く、スプレッドも改善傾向

貸出金残高



国内預貸金利回差

(%)	22年度 上期	前年 同期比	1Q	2Q
貸出金利回	0.84	▲0.01	0.83	0.84
預金等利回	0.00	△0.00	0.00	0.00
預貸金利回差	0.84	▲0.01	0.83	0.84
(参考) 政府等向け貸出金控除後				
貸出金利回	0.85	▲0.01	0.85	0.86
預貸金利回差	0.85	▲0.01	0.85	0.86

期中平均貸出金残高・スプレッド*2

	平均残高 (兆円)		スプレッド (%)	
	22年度 上期	前年 同期比*4	22年度 上期	前年 同期比
国内貸出	57.0	+1.8	0.71	▲0.00
除く政府等・SMFG向け	54.5	+1.6	0.74	▲0.00
うち大企業	19.3	+0.6	0.55	+0.02
うち中堅・中小企業	19.7	+0.7	0.62	+0.01
うち個人	11.9	▲0.2	1.36	▲0.03
GB運用資産(億ドル)*3	3,578	+390	1.22	+0.02

*1 BC単体 *2 内部管理ベース

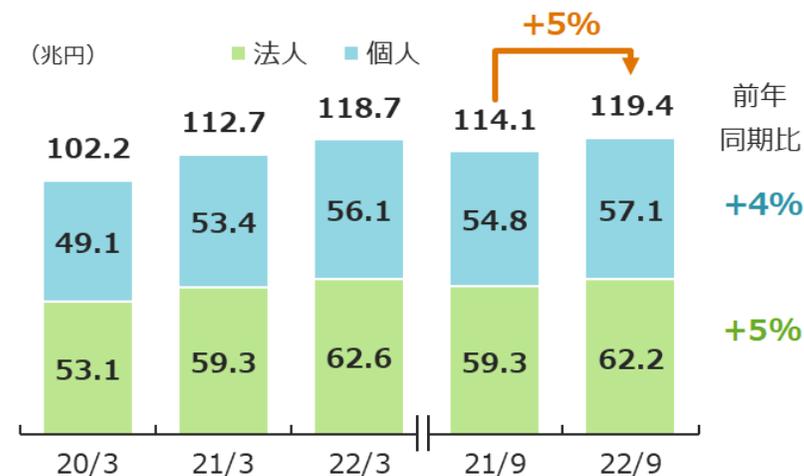
*3 SMBC、主要現地法人、SMBC信託等の合算。貸出金・貿易手形・有価証券の合計 *4 為替影響等調整後ベース

国内預貸金*1

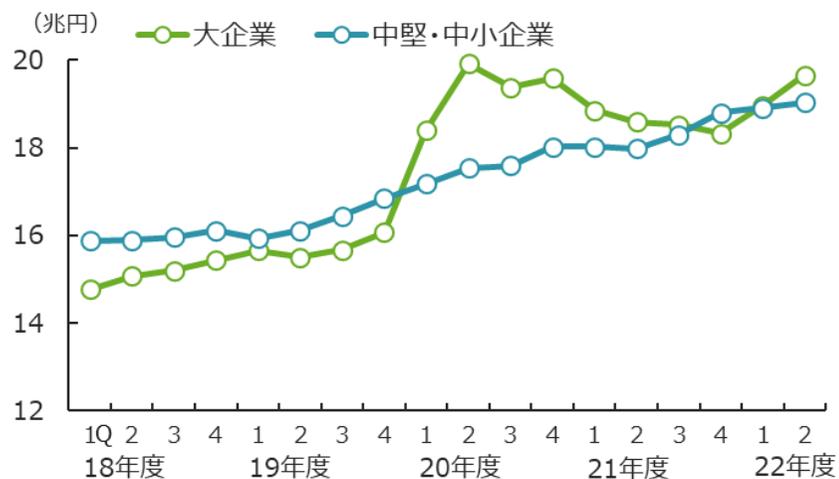
貸出金残高*2



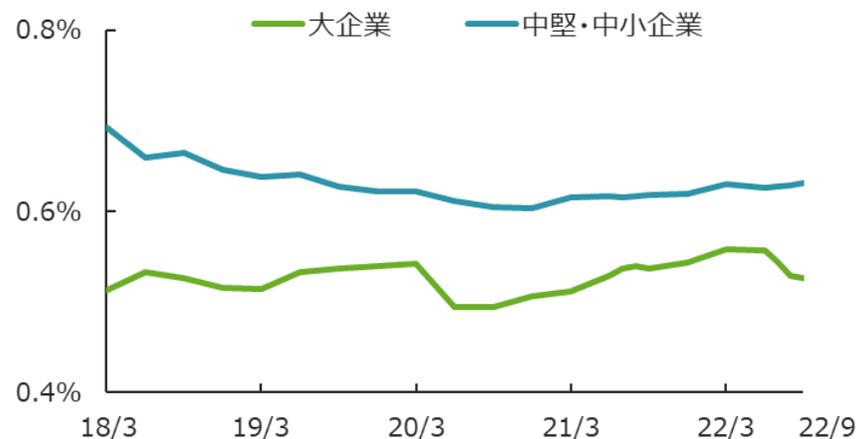
預金残高



法人向け平均貸出金残高*2,3



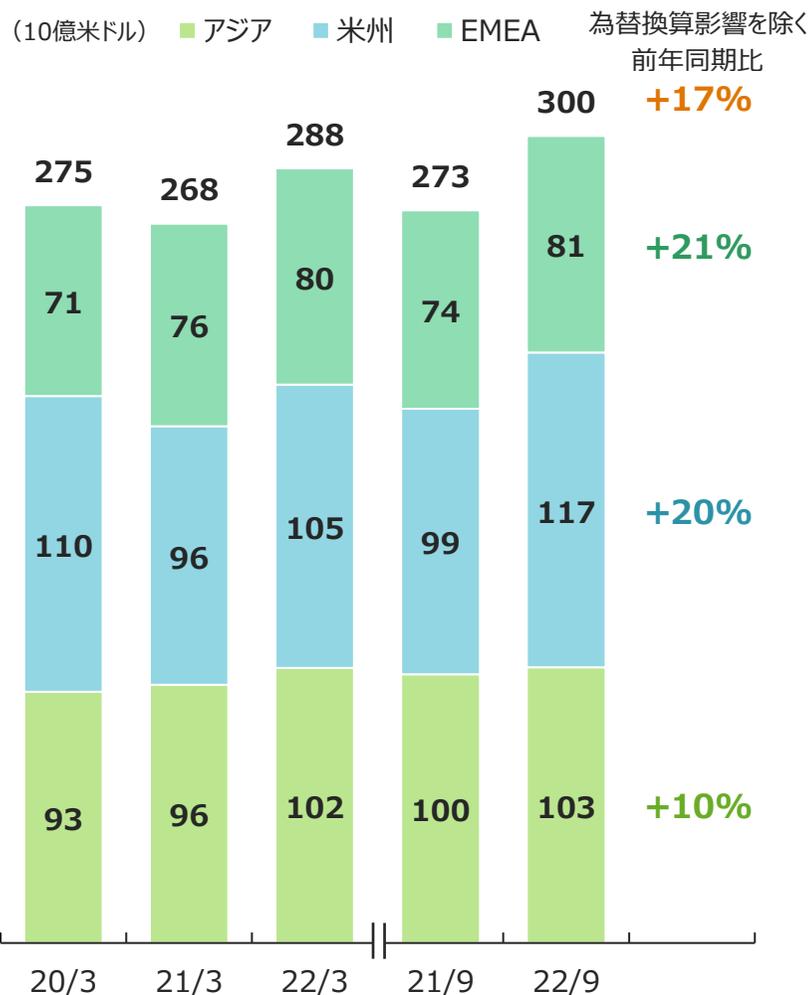
法人向け貸出金スプレッド*2,4



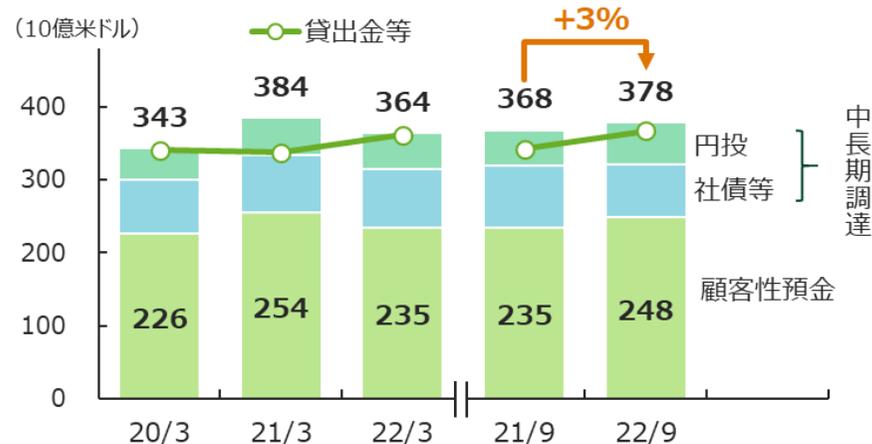
*1 BC単体 *2 内部管理ベース *3 四半期平残、政府向け等を除く。中堅・中小企業はエリア企業向けを除く。
*4 ストックベース、政府向け等を除く

海外預貸金*1

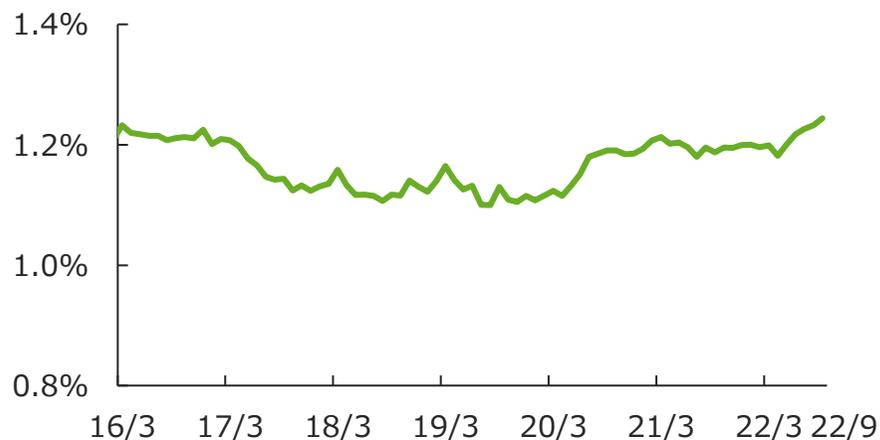
貸出金残高



外貨ファンディング



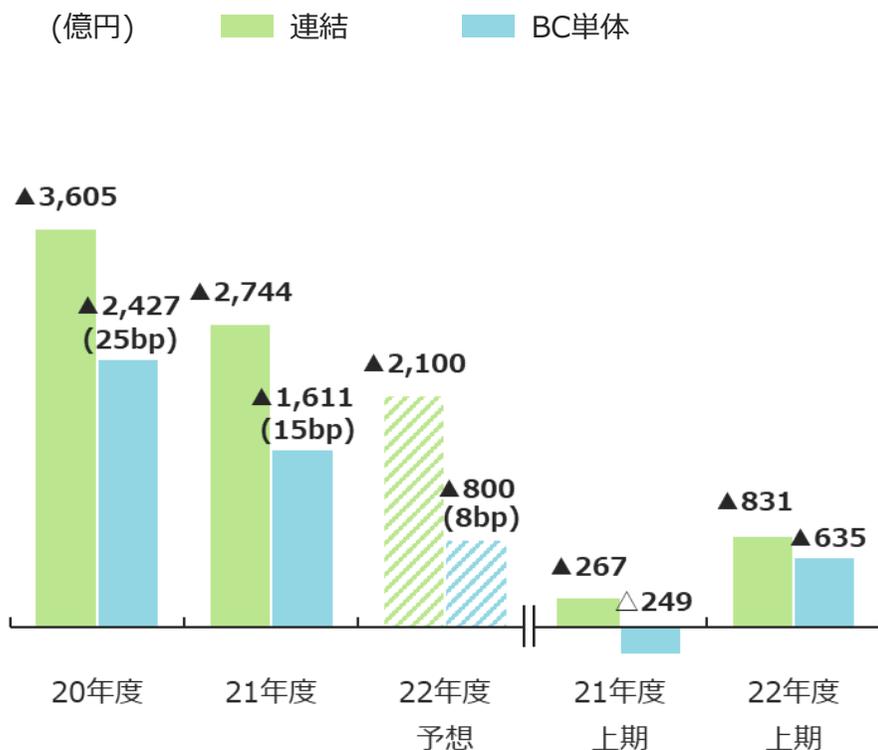
貸出金スプレッド*2



*1 内部管理ベース。SMBCと主要現地法人の合算 *2 月次、ストックベース

アセットクオリティ

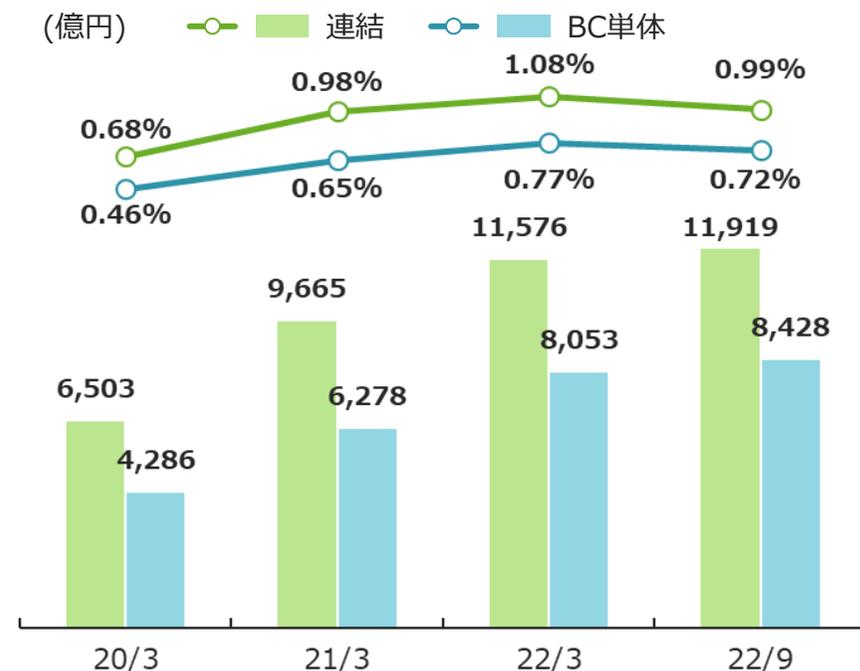
与信関係費用*1



連単差の主な内訳 (概数)

(億円)	22年度上期	前年同期比
SMBCCF	▲ 310	▲ 20 ^{*3}
SMCC	▲ 150	▲ 40
BC海外現法	△ 30	△ 120
為替差損益にかかる調整	△ 230	△ 230

不良債権残高*2



総与信末残

(兆円)

連結	99	107	120
BC単体	96	104	117

その他要注意先 (除く要管理債権)

BC単体	1.9	1.9	1.9
------	-----	-----	-----

*1 与信関係費用比率 = 与信関係費用 / 総与信

*2 不良債権比率 = 銀行法及び再生法に基づく債権残高 (除く正常債権) / 総与信 *3 再編影響を遡及反映

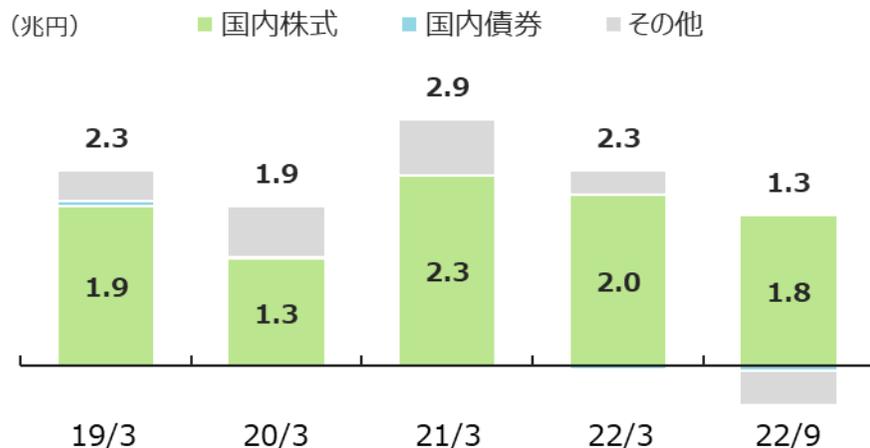
有価証券①

その他有価証券の内訳（連結）

(億円)	残高		評価損益	
	22/9末	22/3末比	22/9末	22/3末比
合計	317,619	▲63,530	13,187	▲9,585
国内株式	32,224	▲1,810	17,907	▲2,429
国内債券	138,140	▲57,463	▲672	▲172
うち 国債	99,881	▲57,861	▲484	▲13
その他	147,255	▲4,258	▲4,048 ^{*1}	▲6,985
うち 外債	124,197	+3,641	▲10,493	▲6,005

ヘッジ取引も活用し、リスク量はコントロール

評価損益の推移



政策保有株式

削減額	1,520億円
20年度	550億円
21年度	670億円
22年度上期	300億円
未売却の売却応諾残高	660億円
削減・応諾済総計	2,190億円

削減計画^{*2}

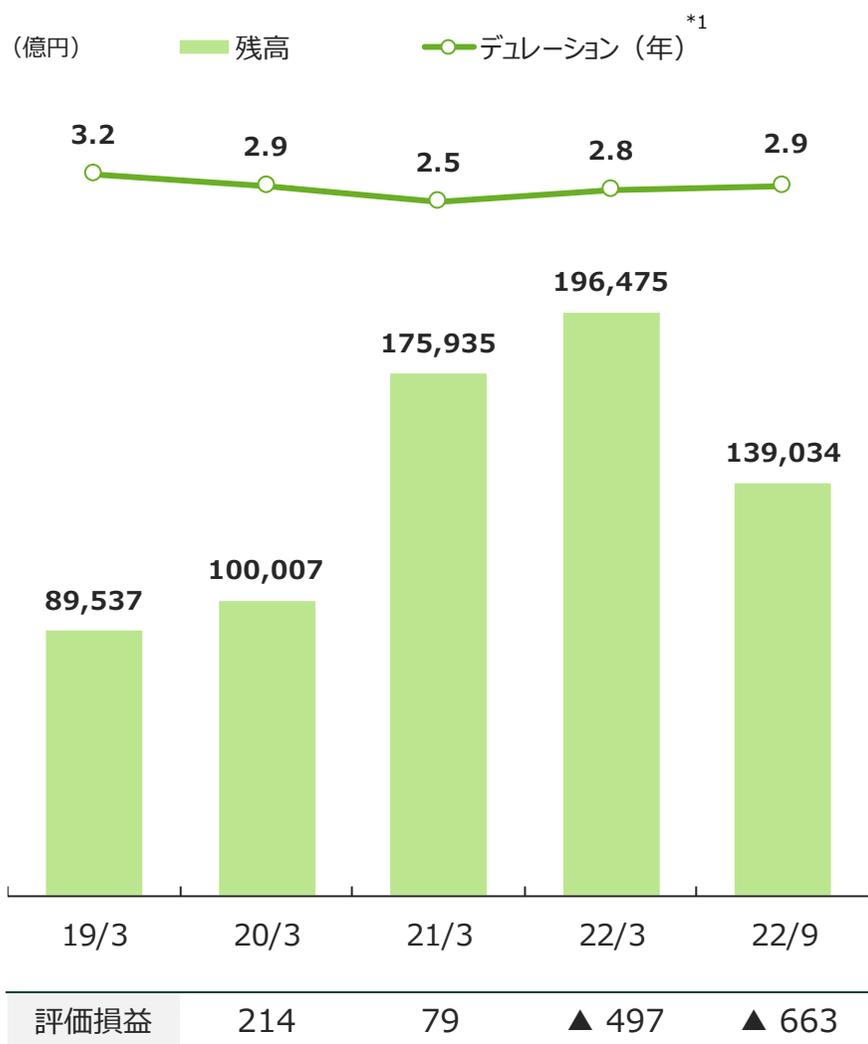
2020-24年度（5カ年）で△3,000億円削減



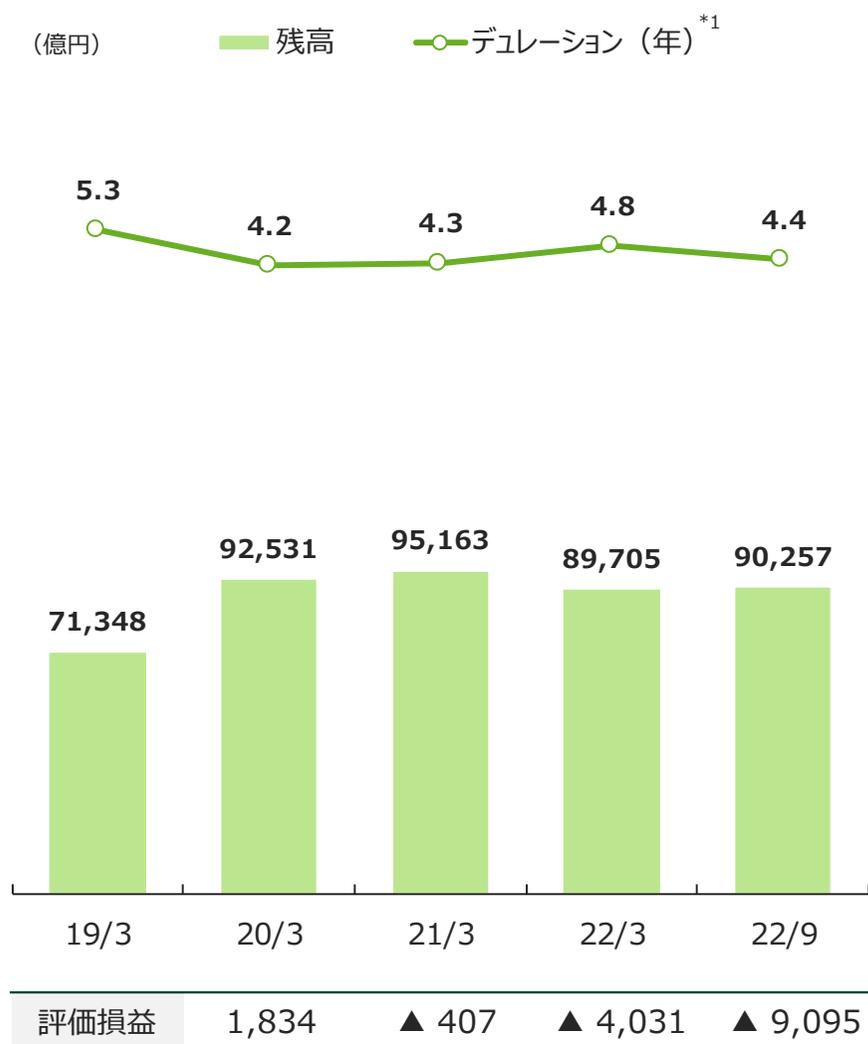
*1 外国債券との差額は外国株式等 *2 20/3末以降の業務提携目的の出資を除く

有価証券②

円債 (BC単体)



外債 (BC単体)



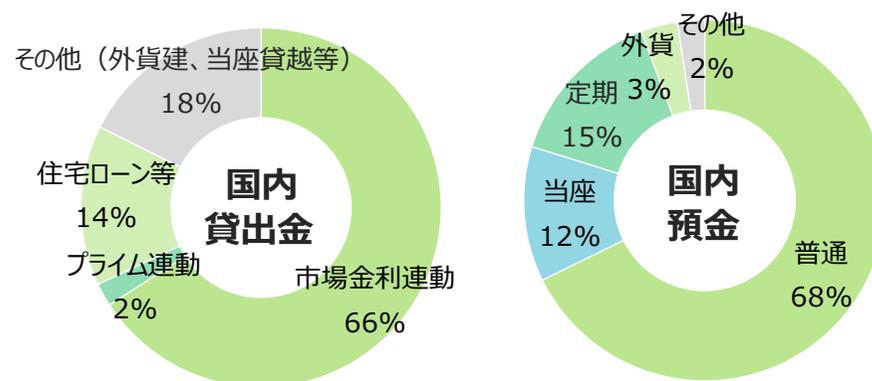
*1 内部管理ベース。ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず

バランスシート

連結B/S

	(兆円)	22/9末	22/3末比
資産の部合計		271.7	+14.0
うち 現預金		70.8	▲ 4.0
うち 日銀当座預金 (BC単体)		51.6	▲ 7.0
うち 貸出金		100.9	+10.0
うち 国内貸出金 (BC単体)		59.2	+1.2
うち 大企業 ^{*1}		19.9	+0.6
中堅・中小 ^{*1}		20.0	+0.4
個人 ^{*1}		11.8	▲ 0.1 ^{*2}
うち 有価証券		32.6	▲ 6.0
うち その他有価証券		31.8	▲ 6.4
うち 株式		3.2	▲ 0.2
国債		10.0	▲ 5.8
外国債券		12.4	+0.4
負債の部合計		259.0	+13.5
うち 預金		157.1	+8.5
うち 国内預金 (BC単体)		119.4	+0.7
個人		57.1	+1.0
法人		62.2	▲ 0.4
うち 譲渡性預金		14.5	+1.4
純資産の部合計		12.8	+0.6
預貸率		58.8%	

貸出金・預金の構成比 (BC単体) ^{*1}



外貨B/S^{*1,3}

(10億米ドル)

貸出金等 367	顧客性預金 (含む中銀預金) 248
その他 151	中長期調達 (社債、円投等) 130
外債、NCD 59	CD/CP 79
	インターバンク (含むレポ) 120

資産・負債 578

*1 内部管理ベース *2 住宅ローン証券化分 (22年度上期: 413億円) の加算調整後 *3 SMBCと主要現地法人の合算

資本・リスクアセット

	22/9末	所要水準 ^{*1}
自己資本比率		
総自己資本比率	15.63%	11.5%
CET1比率（現行規制基準）	13.69%	8%
除くその他有価証券評価差額金	12.4%	-
CET1比率（バーゼルⅢ最終化）	10.6%	8%
除くその他有価証券評価差額金	10.1%	-
外部TLAC比率		
リスクアセットベース	24.45%	18.0%
レバレッジエクスポージャーベース	9.23%	6.75%
レバレッジ比率	4.83%	3%
LCR（22年度2Q平均）	130.2%	100%

(億円)	22/3末	22/9末
総自己資本	119,838	121,935
Tier1資本	111,862	114,154
うちCET1資本	104,584	106,818
Tier2資本	7,975	7,781
外部TLACの額	206,281	218,197
リスクアセット	723,501	779,714
レバレッジエクスポージャー	2,160,804	2,362,374

*1 カウンターシクリカルバッファ（CCyB）勘案せず

事業部門別実績

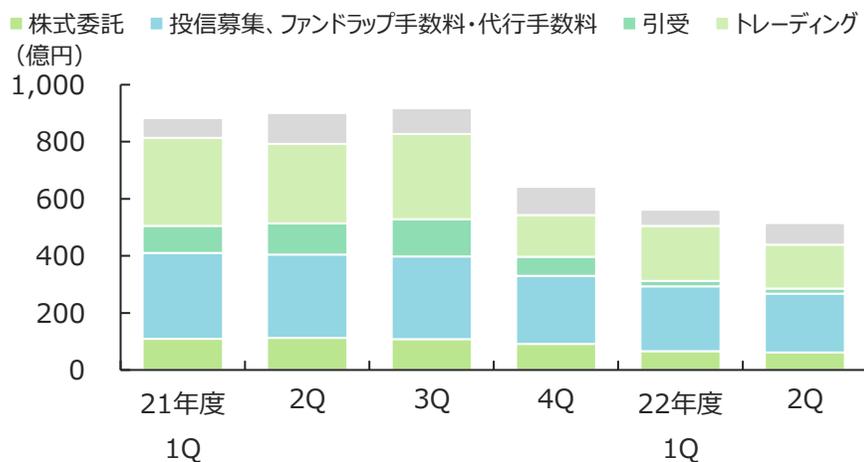
		21年度	22年度 上期	前年同期比*1
リテール	業務粗利益	11,469	5,538	▲183
	経費	▲9,355	▲4,562	△52
	(経費率)	81.6%	82.4%	▲1.7%
	業務純益	2,149	997	▲118
ホールセール	業務粗利益	7,075	3,674	+186
	経費	▲3,036	▲1,455	△45
	(経費率)	42.9%	39.6%	△3.4%
	業務純益	4,697	2,592	+303
グローバル	業務粗利益	8,720	6,011	+775
	経費	▲4,613	▲3,147	▲331
	(経費率)	52.9%	52.4%	△1.4%
	業務純益	4,312	3,324	+715
市場	業務粗利益	3,906	2,660	+86
	経費	▲923	▲567	▲44
	(経費率)	23.6%	21.3%	▲1.0%
	業務純益	3,381	2,247	+65

*1 金利・為替影響等調整後

業績

(億円)	21年度	22年度 上期	前年 同期比
純営業収益	3,342	1,077	▲706
販売費・一般管理費	▲2,754	▲1,274	△108
経常利益	653	▲181	▲619
親会社株主純利益	497	▲94	▲420

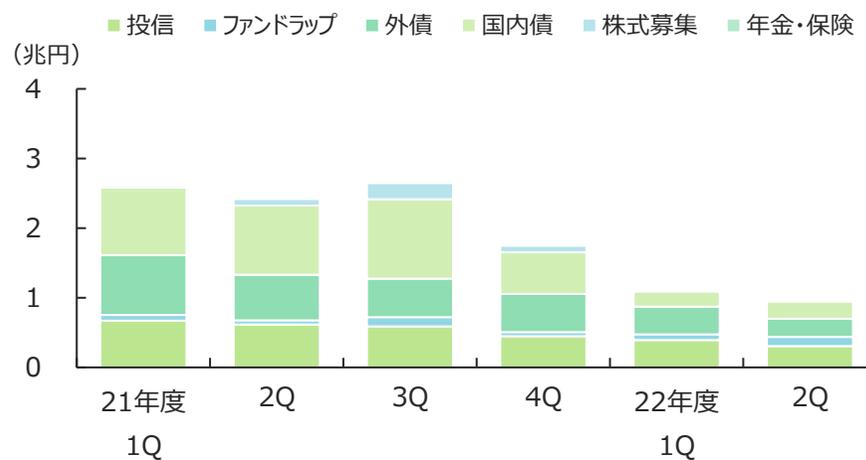
純営業収益



預り資産残高



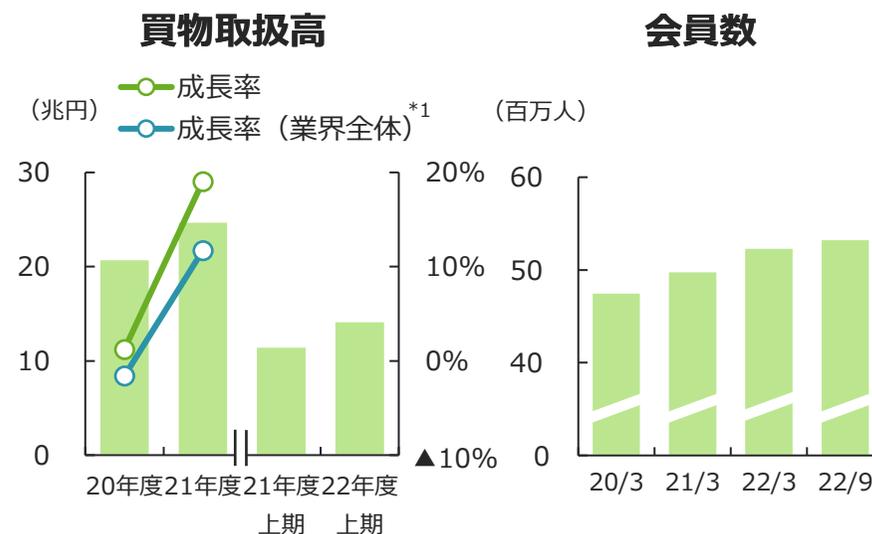
商品販売額



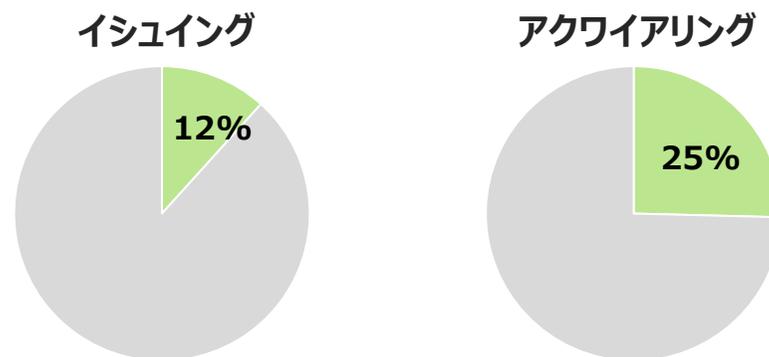
業績

(億円)	21年度	22年度 上期	前年 同期比
営業収益	4,705	2,509	+239
うち買物手数料	1,640	920	+149
ファイナンス	982	506	+16
信販	295	142	▲9
収納代行	501	256	+6
営業費用	▲4,395	▲2,291	▲223
うち貸倒費用	▲256	▲154	▲38
利息返還費用	▲100	-	-
経常利益	341	216	▲16
親会社株主純利益	198	148	+0
ファイナンス残高	6,779	7,031	

事業の状況



マーケットシェア^{*2}



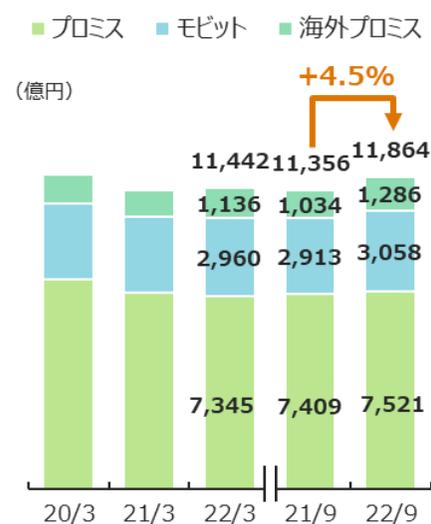
*1 日本クレジット協会「クレジットカード動態調査」ショッピング信用供与額

*2 経産省「特定サービス産業動態統計調査」販売信用業務取扱高（2021年暦年、約68兆円）に占める割合

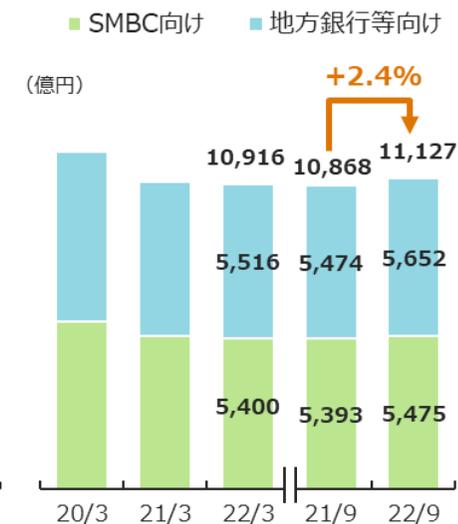
業績

(億円)	21年度	22年度 上期	前年 同期比*1
営業収益	2,689	1,467	+118
うち営業貸付金利息	1,767	913	+26
信用保証収益	571	353	+67
営業費用	▲2,005	▲1,003	▲48
うち貸倒費用	▲487	▲355	▲25
債務保証費用	▲108	▲20	△8
利息返還費用	▲220	-	-
経常利益	686	421	+26
親会社株主純利益	852	319	▲2
不良債権残高 (同比率)	961 8.40%	1,038 8.75%	
利息返還損失引当金 (引当年数)	959 3.5年	840 3.1年	

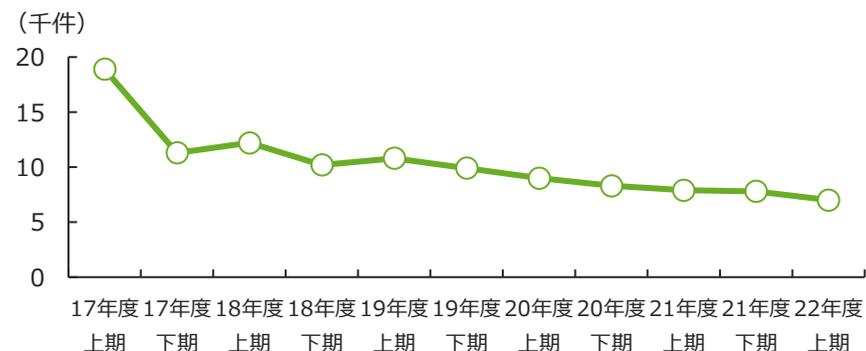
営業貸付金残高



保証残高



利息返還請求件数



*1 再編影響は遡及せず